

RSSを利用したニュースキュレーション アプリの新しいアプローチ

M0113451 柳澤伸幸

研究背景・目的

この研究の背景としてRSSリーダーの利用ケースの減少がある。Googleなど大手IT企業でもサービスを終了するケースがあり、その原因の一つにニュースキュレーションアプリの台頭が挙げられる。

本研究の目的として、ニュースキュレーションアプリがRSSリーダーの完全な代替になるわけではなく、RSSの利点を活かしニュースキュレーションアプリでは網羅できない特化した情報もカバーすることでより良い情報収集を行えるようにする。

双方の代表例

RSSリーダーの代表例としてFeedly、Feedspot、THE OLD READERなどがある。



ニュースキュレーションアプリの代表例としてFlipboard、Gunosy、SmartNewsがある。



ニュースキュレーションアプリとRSSリーダーのメリット・デメリット

ニュースキュレーションアプリ



RSSリーダー

(例)Feedly
自分で登録したサイトの最新情報を表示



(例)Appleの新製品に関する情報や噂を掲載しているサイトから収集

逆のことは

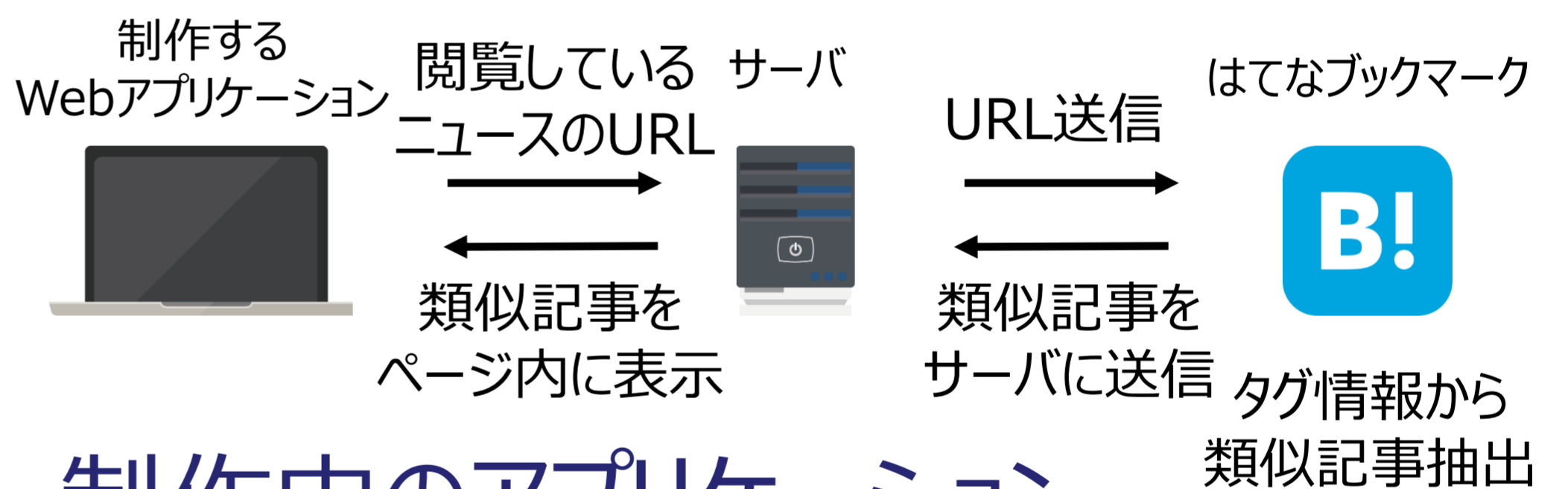
広く一般に知られるような話題の収集が得意 \longleftrightarrow 苦手 \longleftrightarrow 自分の知りたい分野に特化した最新の情報を得るのが得意

新規提案

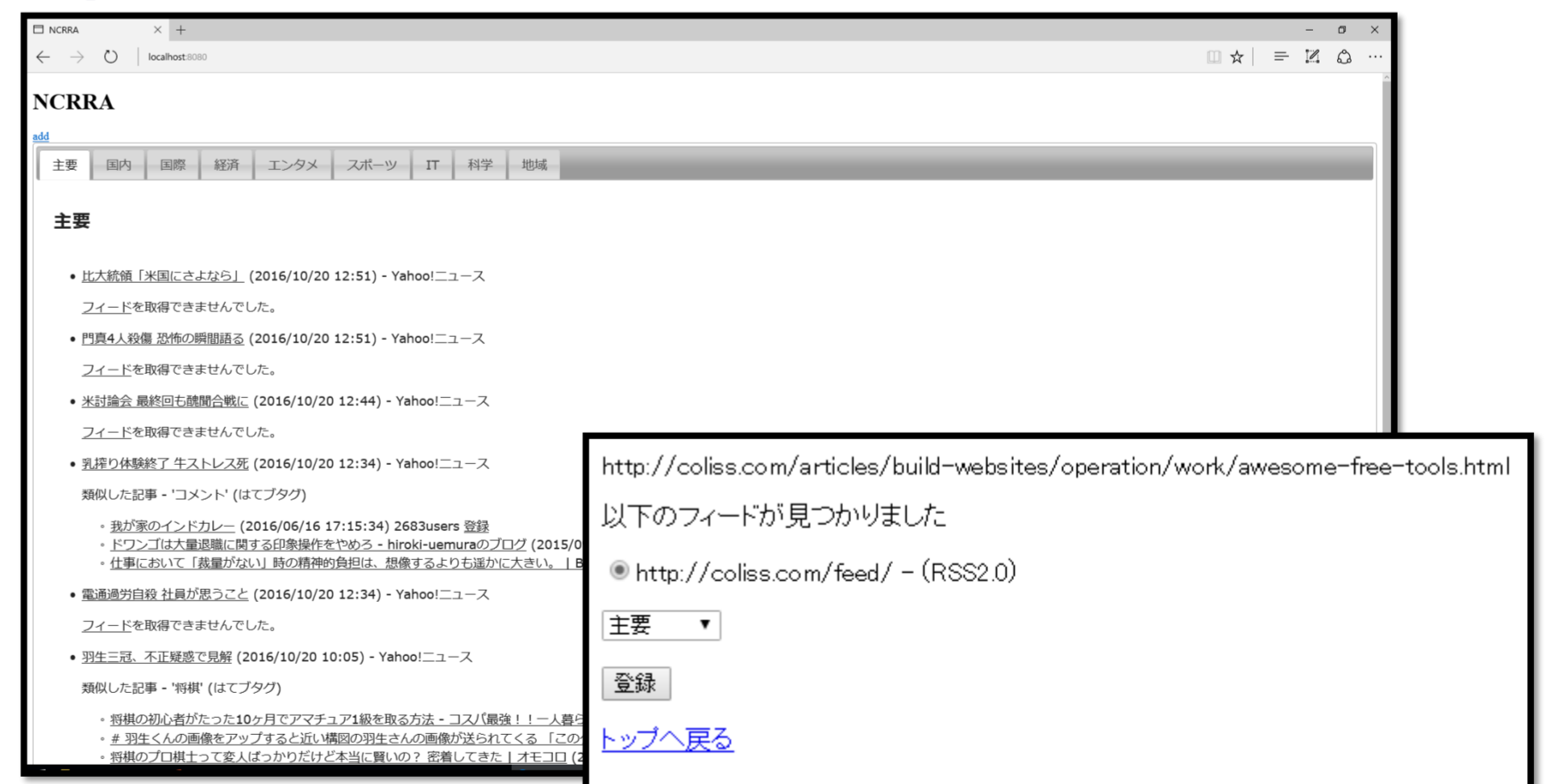
ニュースキュレーションアプリにRSSリーダーの機能を組み合わせたサービスを開発する。このサービスではニュースとRSSリーダーの記事を同列に表示することで操作の負担を軽減する。

URLを打ち込むだけでRSSを登録できるようにする。フィードのURLだけでなくサイトのURLからも登録できるようにすることで新たにフィードを登録する際の手間を減らす。

ニュースとして閲覧した記事に類似または関連する記事をレコメンドする。表示したサイトはRSSリーダーに登録することができ、これははてなブックマークAPIを用い、その記事に多く付けられたタグから関連する記事を表示するようにする。



制作中のアプリケーション



現在製作中のアプリケーションが上のものである。表示される記事のタイトルのリンクからオリジナルのサイトをブラウザの新しいタブで表示する。

タブにより閲覧するカテゴリを変更する事ができ、“add”をクリックすることで、右の登録画面から新規のフィードを登録できる。表示の際はフィードとして登録したサイトの更新情報と予め用意されているニュースサイトの更新情報を同時に閲覧できる。

